



空の旅を楽しむ

〜オランダ・ベルギーの旅②〜

KLMオランダ航空・福岡発アムステルダム直行便は午前十時半、福岡を飛び立ち、進路を北に取る。朝鮮半島からシベリアを経て北欧ノルウェー上空から南下し、ヨーロッパに入る。「北回り」と呼ばれるこのコースは地球が丸いことを実感する。

アムステルダム到着は現地時間の午後三時半、七時間の時差があるので、実際の所要時間は十二時間弱。何度かモスクワやソウル経由でヨーロッパに行ったが、乗り継ぎなしの直行便は所要時間が短く便利である。今回の旅は六月に英国に行ったばかりだったの



楽なビジネスクラスの座席

で予定していなかったの突然、旅行社からFAXで割安な「KLMオランダ航空ビジネスクラスで行く！オランダ・ベルギー六日間」の旅の案内が届いた。福岡から直行便

空の旅だ。さらに六日間と短く、現地スケジュールも比較的のんびりで、オランダ、ベルギーともにホテルは連泊とある。これなら妻の健康を考

ビジネスは高い。例えば前回のエコノミークラス利用の英国ツアーの基本料金は二十五万円。これをビジネスに変更すると二十四万円の追加料金を取られる。

機内食も前菜、主菜、デザートと空飛ぶ高級レストランの感がある。和食、洋食の選択もできる。搭乗前にビジネスラウンジでゆったりと過ごし、無料で各種アルコールを飲んで軽食が食べられるのも魅力である。

ある。妻も「これなら」と意欲を示したので、やや衝動的に参加を決めた。妻が左半身が不自由にならな自由な飛行機の旅はビジネスクラスを利用する。



ビジネスクラスの土産のデルフト焼のオランダの建物のミニチュア

コノミーが百二十度に對してビジネスは写真のように百七十九度とほぼ真横になる。座席の幅も広く、何よりも前の席とのピッチがエコノミーの倍あり、足を伸ばして寝台に寝る状態に近く、楽だ。

機内も異なる。オランダ航空にはファーストクラスはなく、ビジネスは三十五席、残り二百八十三席がエコノミークラス。年金生活の私にはビジネスはぜいたくだが、残り少なくなつた人生、妻との二人旅のための選択、というより、空の旅という非日常の世界だけでも楽でリッチな気分を満喫したいと思つたのである。